



幕別分校 第1回学校運営協議会

6月2日、幕別分校の第1回学校運営協議会が開催されました。今年からスタートした学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、幕別分校にとって、幕別高校の校舎を受け継いだ地域での役割について考える大事な会議となりました。

幕別分校の運営協議会

<分校部会の取組>

- (1) 幕別町の地域資源を有効活用した学習を充実させるための方策について検討し、学校及び学校長への意見・提言を行う。
- (2) 学校運営や教育活動、地域との連携について改善・充実を図るために、地域の声や学校評価を分析・検討し、改善点等について学校及び校長へ意見・提言を行う。

<構成員>

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・中札内高等養護学校幕別分校地域協力会会長 | 高橋 平明 |
| ・幕別町教育委員会教育部長 | 川瀬 吉治 |
| ・中札内高等養護学校幕別分校 PTA 会長 | 加納 章 |
| ・中札内高等養護学校幕別分校長 | 太田千佳子 |

<事務局> 中札内高等養護学校幕別分校教頭 齊藤健太郎

今回こんなことが話題になりました

1 地域の学校になるために

- 地域で生徒が活躍する姿を町民に知っていただくために
 - ・職員も生徒も町の行事への参加などを検討してはどうか。
(幕別高校が設立されたころ、多くの職員が幕別町に住んでおり身近な存在だった。生徒も地域の行事へ参加する機会が多かった。町の花火大会でパフォーマンスが行われたり、社協のふれあい広場などへ参加したりするなど、町で生徒が活躍する姿が多く見られた。)
- 発信の方法を検討する
 - ・学校だよりなどを配布することはできないか。(高齢者も多いので紙ベースが良いのでは)
 - ・イベントなどの際に、学校紹介のパネルなどを展示したり、販売などを行ってはどうか。
- 発信先、連携先について
 - ・幕別町はとても広い。まずは学校周辺の地域とのつながりを強くしていくとよいのではない。公区長とも相談しながら学校周辺の住民に“身近な学校”と思っていただけるような動きをするとよいと考える。



2 十勝で働き、十勝で暮らす人間を育成するために

- 就労先、実習先を拡大するために
 - ・学校を知ってもらう取組を積極的に行い、働く場所、実習する場所について町民に広く考えていただく。
- 「幕別町で育てた生徒」という思いをもっていただき、卒業後十勝で働き活躍する子どもたちのことを誇りに思ってください関係づくりを今後も街をつくっていききたい。

